

見守るあなたが、優しいチカラに――

“ヤングケアラー”を知ってください

☎ ネウボラ推進課こども家庭相談係 ☎ 573-5682

ヤングケアラーって・・・？

大人がするような家事や家族のお世話をしている子ども・若者のことを言います。

「お手伝いと同じでは？」と思う人もいるかもしれませんが、しかし、その子の家庭での役割が、年齢に見合わない負担や責任を負っていることがあり、こころやからだに不調が出る場合もあります。その一方で、支援が必要な状況でも、その子や家族にとっては当たり前になっていることも特徴です。

勉強する時間が取れなかったり、放課後に友達と遊べなかったり…子どもとしての時間を、家族を支えるために使っていることがあります。



家族に代わり、幼い兄弟姉妹のお世話をしている。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



障がいや病気のある家族の、身の回りのお世話をしている。



疲れた表情や、元気がない様子が見られる。



こんなお子さんがいたら、ヤングケアラーかもしれません。

子どもたちが、ほっとできる地域に



地域でできることのひとつは、こどもや若者が「気軽に話せる人や場所を増やしていくこと」です。

「話を聞いてもらえてうれしかった」「自分はひとりじゃないんだ」と思えるような積み重ねが、その子どもにとって大切な体験になります。日頃から、子どもを温かく見守り、話を聞いてあげましょう。

「ヤングケアラーかも…」

と思ったらご相談ください。
私たちが関係機関とともに支援します。

ネウボラ推進課
こども家庭相談係

☎ 573-5676(相談員直通)

